



新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族ともども穏やかな新春をお迎えのこととお慶

(一社)福島県交通安全協会 び申し上げます。

会長 大村 雅恵 昨年中は、当協会及び各地区協会の交通安全活動に深いご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年、当協会では「交通死亡事故の抑止」を最重点に「交通事故の総量抑制と高齢者関与の交通事故防止対策」をはじめ様々な対策に県警察及び関係機関・団体と連携して取り組んで参りました。

しかしながら、昨年は、前年より交通事故で亡くなられた方が2名増加し、怪我をされた方や人身事故の件数も増加したほか、亡くなられた方の半数以上を高齢者が占めている一方で、高齢運転者による重大事故も発生するなど依然として高齢者対策が課題となっております。

加えて、昨年は、年当初に飲酒運転により未来ある若者の命が奪われる交通死亡事故を受け、飲酒運転根絶に向け官民挙げて取り組んだものの、その後も死亡事故をはじめ飲酒運転は後を絶たないなど県内の交通情勢は極めて厳しい情勢にあります。

このため、当協会では、本年も引き続き、「交通死亡事故の抑止」を最重点に交通事故を一件でも減らすための対策や高齢者が被害者にも加害者にもならないための対策のほか飲酒運転根絶にも取り組んで参ります。

特に県民がチームを組んで半年間にわたり無事故無違反を目指す「セーフティチャレンジ」は実に参加者の9割が無事故無違反を達成しており、参加そのものが県内の交通事故防止となるうえ、県民の交通安全意識の向上につながることから、より多くの県民に参加していただくための取り組みを行ってまいります。

県民の皆様には、当協会及び各地区交通安全協会の活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって幸多き一年となりますことをご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。